

作成日：西暦2021年1月22日

2020年2月～3月に名古屋市のスポーツ関連施設を利用（または利用した方と接触）し、新型コロナウイルス感染症と診断された方へ

臨床研究課題名：

スポーツ関連施設での新型コロナウイルス感染症のクラスター感染事例の記述疫学報告

1. この研究を計画した背景

現在、新型コロナウイルス感染症の感染経路には、様々なものがあるということが知られています。そのうち、スポーツ関連施設という特定の環境で新型コロナウイルスに感染した方、あるいはその接触者の方の情報を調査することで、どのような形で新型コロナウイルス感染が伝播するのかを知る一助になると考えられます。今後の新型コロナウイルス感染を防ぐ方法を構築し、ガイドライン等に反映されるうえで、本研究は重要なことと考えられます。

2. この研究の目的

この研究では、新型コロナウイルス感染症に感染した方もしくは接触者の方の情報を調査することで、感染伝播の様式を同定することを目的としています。

なお、この研究は、以下の研究者によって本学にて実施しています。

研究責任者： 鈴木 貞夫（教授）

研究分担者： 細野 晃弘（研究員）

3. この研究の方法

2020年2月～3月に名古屋市内のスポーツ関連施設を利用し、新型コロナウイルスに感染したあるいはその接触者のうち同様に新型コロナウイルス感染症と診断された方の情報（性、年齢、施設の利用状況、その他の行動歴、陽性と診断された日、入院後に受けたPCR検査の結果、退院日等）を、研究資料として活用させていただきます。名古屋市内の各保健センターから名古屋市保健所に集約された患者さんの行動調査票や受診票などの書類情報を用いて、詳細な感染経路を同定することを目的とします。

4. この研究に参加しなくても不利益を受けることはありません。

この研究にあなたご自身のデータを使用されることを希望されない方は、本ページ最下部の連絡先までご連絡ください。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合があります。

5. あなたのプライバシーに係わる内容は保護されます。

研究を通じて得られたあなたに係わる記録が学術雑誌や学会で発表されることがあります。しかし医療情報などは匿名化した番号で管理されるため、得られたデータが報告書などであなたのデータであると特定されることはありませんので、あなたのプライバシーに関わる情報（住所・氏名・電話番号など）は保護されます。

6. 得られた医学情報の権利および利益相反について

本研究により予想される利益相反はないと考えています。本研究に関わる研究者は「厚生労働科学研究における利益相反（Conflict of Interest：COI）の管理に関する指針」を遵守し、研究者の所属機関の規定に従ってCOIを管理しています。

7. この研究は必要な手続きを経て実施しています。

この研究は、公立大学法人 名古屋市立大学大学院 医学研究科長および名古屋市立大学病院長が設置する医学系研究倫理審査委員会（所在地：名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）において医学、歯学、薬学その他の医療又は臨床研究に関する専門家や専門以外の方々により倫理性や科学性が十分であるかどうかの審査を受け、実施することが承認されています。またこの委員会では、この研究が適正に実施されているか継続して審査を行います。

なお、本委員会にかかわる規程等は、以下、ホームページよりご確認いただくことができます。

名古屋市立大学病院 臨床研究開発支援センター ホームページ “患者の皆様へ”

<http://ncu-cr.jp/patient>

8. 本研究について詳しい情報が欲しい場合の連絡先

この臨床研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

名古屋市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学分野

連絡先 平日（月～金） 10:00～16:00 TEL(052)853-8176

e-mail: aki_h@med.nagoya-cu.ac.jp